

社福 のだ

Nodacity Council Of Social Welfare

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>

No. 103

平成25年11月1日発行

編集・発行
社会福祉法人野田市社会福祉協議会
千葉県野田市鶴奉5番地の1
TEL 04-7124-3939
FAX 04-7124-8883

主な内容>> ②結婚50周年記念事業、ボランティア紹介 ③災害ボランティアセンターを設置
④ハートまつり ⑤義援金報告 ⑥まちがいさがし、寄せられた善意



戦後の荒廃が残る昭和22年に始まった赤い羽根共同募金は、みなさまに支えられ、今年67回目を迎えます。

「共同募金」は、民間社会福祉の資金として、40%が県内の民間社会福祉施設等に、60%が野田市社会福祉協議会に配分され、地区社協活動や福祉団体の育成、ボランティア団体への支援など、地域の福祉活動を幅広く支えています。

また、大規模災害が発生した際の備えとして募金の3%以内を「災害等準備金」として積み立てており、この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

東日本大震災では、この災害等準備金を活用し、災害ボランティアの活動支援などに役立てられました。

あなたの募金は、あなたの町へ
赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動を支えています

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



歳末たすけあい募金

募金



市内各地で街頭募金が展開されます

配分



特別養護老人ホーム入所者の方への訪問理美容サービス

12月からの1ヶ月間は、「歳末たすけあい運動」が展開されます。この運動は、共同募金運動の一環として行われるもので、新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要な方が、安心して暮らすことができるよう、実施されるもので、「歳末見舞金」や特別養護老人ホーム入所者への「訪問理美容サービス」等の事業費として配分されます。

市内各地で、街頭募金活動も行われますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

12月からは歳末たすけあい運動がはじまります

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金の一部で発行しています。(再生紙使用)